

ジッダ日本人学校だより (Jeddah Japanese International School)



【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成

～かしこく・やさしく・たくましく～

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963

HP <http://jjs-japan.com>

E-mail jjssa@jjs-japan.com

令和5年(2023年) 3月13日 NO.12

ジッダ日本人学校
校長 溝上 正弘

「おめでとう」・「ありがとう」、そして「さようなら」



本日、修了式・卒業式に続き、離任式及びマッサラーマの会を行いました。在ジッダ日本国総領事館、ジッダ日本人会、学校運営委員会、保護者、その他関係者の皆様のご支援・ご協力のおかげで、無事に1年間の教育活動を終えることができました。心より厚くお礼申し上げます。

小学部1名、中学部1名、計2名の児童生徒が卒業し、小学部1名の児童と共に帰国します。また、4名の派遣教員も離任となりました。別れはさびしいものですが、ジッダ日本人学校を離れる皆さんが、新しい学校でも生き生きと明るく元気に活躍されることを心から祈っています。



◇ マッサラーマ

小学部1年 佐藤小夏さん(宮城県仙台市内の小学校に転入)

小学部6年 佐藤柚子さん(宮城県仙台市内の中学校に入学)

中学部3年 植竹美海さん(東京都内の高等学校に入学)

小夏さんは令和4年4月から1年間、柚子さんは令和2年4月から3年間、美海さんは平成28年9月から6年間半、ジッダ日本人学校で学びました。海外在住の貴重な経験を生かして、日本の学校でも伸び伸びと、明るく元気に学校生活を送ってほしいと願っています。お元気で、さようなら。

◇ 離任

溝上正弘校長 佐藤 毅教諭 池水昭治教諭 梶井 亮教諭

この度、任期終了により4名が帰任することになりました。帰国後は、溝上は長野県松川町、佐藤は宮城県仙台市、池水は鹿児島県鹿児島市、梶井は大阪府にて、引き続き日本の子供たちの教育に当たります。任期の長短はございましたが、これまで公私共に大変お世話になりました。

＜溝上正弘校長より＞ 4年間、子供たち、保護者の皆様、日本人会の皆様、そしてジッダ総領事館等関係機関の皆様には大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。ジッダ日本人学校のますますのご発展と皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

＜佐藤 毅先生より＞ 皆様3年間大変お世話になりました。コロナ禍で諸々制約がある中での教育活動となりましたが、毎日笑顔いっぱい登校してくれた子供たちからたくさんの元気をもらいました。日本でも引き続き教育活動に精進いたします。ありがとうございました。

＜池水昭治先生より＞ 児童生徒の皆様、保護者、日本人会の皆様のおかげで充実した2年間となりました。心からありがとうございました。児童生徒9名全員で思考、判断、表現して創り上げた英語劇が心に残っています。ジッダ日本人学校でいただいた経験をしっかり日本でも生かせるようこれからも精進いたします。

＜梶井 亮先生より＞

2年間という短い期間でしたが、単身での赴任で何もわからないなか、海外での生活を無事に過ごすことができたのも皆さまのご支援のおかげです。ありがとうございました。日本でもジッダ日本人学校での経験を活かすことができるよう、精一杯頑張りしたいと思います。

皆様のご多幸とご発展をお祈りいたします。お元気で、さようなら。